



第72回卒業証書授与式



卒業証書授与 総代 小川 泰佑 さん



3学年担任団



卒業生答辞 手塚 桃子 さん

3月1日（月）に広島県立尾道北高等学校第72回卒業証書授与式が行われました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、会場が密にならないように、卒業生、保護者、教職員のみでの参加となりました。

藤本秀穂校長から72期生に卒業証書が授与され、式辞では、「誰も想定しえなかった臨時休校など、様々な経験をしてきた（生徒）一人一人のこれまでの努力に、拍手を送ります」「変化が激しく、多様な価値観に接する機会が増えている時代だからこそ、先を考える力と寛容の精神を自分のものとして積み重ね、人としての成長を続けてほしい」との言葉がありました。在校生代表の送辞では、生徒会長の川野蒼弥さんが、「先輩方の姿から、コロナ禍という状況の中で、精一杯全力で目の前のことに取り組み、楽しむことが大切であるということ学びました」「北高の伝統を受け継ぎつつ、新たな伝統も創り上げられるように、残された日々を大切にしていきたいと思います」と述べました。卒業生代表として答辞を述べた生徒会長の手塚桃子さんは、「コロナ禍という不条理な状況に直面し、私たちの日常

は、決して当たり前ではなかったのだと痛感しました。学校が再開し、友達と話し、一緒に勉強することが、この上なく幸せなことだと感じました」「挑戦の先には新しい、素晴らしい世界が待っていることを、この3年間で知ることができました。『光輝燦然』の精神を忘れず、一人一人が光り輝き続けよう」と思いを述べました。

式後は、それぞれのホームルーム教室に戻って、最後のLHRが行われました。一人一人に卒業証書が手渡され、三年間の高校生活を終えた気持ちを生徒一人一人が語りました。新型コロナウイルス感染症防止対策として、保護者は、各クラス毎に別室に移動し、リモートでLHRの様子を見守りました。

卒業生の、今後の健康と活躍を祈念します。



退場する卒業生



最後のLHRでスピーチをする卒業生

第3回ONOKITAリレーハーフマラソン

2月10日（水）に『第3回ONOKITAリレーハーフマラソン』が行われました。今年度は密を避けるため、午前は1年生、午後は2年生と学年を分けて実施しました。各クラス4～9人のチームに分かれ、校内周回コース（1周840m）を25周し、走る周回数を各チームで分担し、全員でハーフマラソンの距離である約21kmを走破しました。大会結果は以下の通りです。

○優勝チーム

	クラス	記録
優勝	1年2組	1時間15分18秒
	2年5組	1時間13分10秒

○その他表彰

賞	記録	名前	クラス
クラス表彰（1年）	1時間30分16秒	—	1年3組
クラス表彰（2年）	1時間19分33秒	—	2年5組
区間賞（男）	2分26秒	中村 彪	2年3組
区間賞（女）	3分3秒	清水 茜里	2年2組

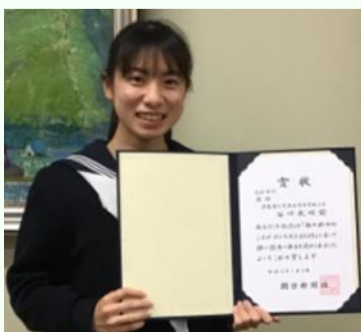


レースの様子（1年生）



レースの様子（2年生）

「私の折々のことばコンテスト2020」 入賞



受賞した谷川成咲さん

心に響いた言葉とそのエピソードをつづる中高生対象の朝日新聞「私の折々のことばコンテスト2020」で、2年2組の谷川成咲さんが、佳作に入賞しました。国内外から2万9657点の応募があり、その中での入賞でした。

「お父さんは口下手。だから料理で気持ちを伝えとるんよ。 母」
作品の全文は、本校HPで紹介しています。

Stanford e-HiroshimaAward 修了報告会

今年度、9月～2月の期間、米国スタンフォード大学の協力により、オンライン講座「Stanford e-Hiroshima」が開講され、本校1年5組の森美郷さんが受講し、2月17日（水）に1学年に向けて、修了報告会を行いました。

この講座は、県内の高校生に高度な学びの機会を提供することにより、幅広い国際感覚を身に付け、世界を視野に入れて活躍する人材の育成を図る目的で、毎年実施されています。講座はすべて英語で行われます。



報告会で発表する森さん

将来、海外で活躍したいと考えている森さんは、英語力を磨き、ディスカッションを通して視野を広げることができることを考え、この講座に申し込みました。

報告会では、講義の中で興味を持った一酸化二窒素（N₂O）について、日米の排出量や対策について調べた内容を、すべて流暢な英語で発表しました。

発表後、森さんは、「2週間毎に単元が変わり大変でした。ONLINE Discussionでは、指導者や受講生とのやり取りを通して、知識や考えを深めるとともに、自分の考えを相手にわかりやすく伝える力も培うことができ、良い経験になりました」と受講を振り返って述べていました。

2年生 パワーアップセミナー

2学年は、3月11日（木）～19日（金）、受験学年となる3学年になるに当たり、様々な取組により意識を高めさせ、希望する進路の実現に向けて自ら進んで学習する態度を養う目的で、パワーアップセミナーを実施しています。期間中は各教科からの授業・演習に加えて、グループに分かれての「入試問題研究」、



予備校特別講義（数学）の様子

受験を終えたばかりの3年生から体験を聞く「卒業生フォーラム」、予備校講師による「特別講座」（文系/国語・英語、理系/数学・英語）など、多彩なプログラムが用意されました。

また、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、修学旅行が中止になったため、3月18日（木）には、庄原市の国営備北丘陵公園に行き、体験活動などを行いました。